

「就労選択支援」研修会のご報告

令和7年10月3日、松阪市内にて「就労選択支援と相談支援事業所」と題した講演会を開催し、日本相談支援専門員協会の大平眞太郎氏をお招きして、ご講義いただきました。

令和7年10月1日より開始された新しい障害福祉サービス「就労選択支援」について、制度の背景や目的、支援の流れなどが丁寧に解説されました。

当日は、行政機関、特別支援学校、就労移行支援事業所、就労継続支援事業所、相談支援事業所など、福祉・教育・就労支援に関わる多様な分野から、計68名の参加がありました。

障害のある方が自分らしい働き方を選び、地域で安心して暮らせるようにするためには、今後の制度運用や支援のあり方について、多職種が協働しながら検討していくことが重要です。

地域の中でどのような支援が望ましいのかを考えるにあたり、障害のある方の声を大切にし、関係者それぞれが役割を持ち寄って、共に考える姿勢が求められます。

今回の講義は、その第一歩として、制度への理解を深め、支援のあり方を見つめ直す貴重な機会となりました。



三重県相談支援専門員協会（松阪支部）リエゾン

リエゾンは、毎月第4火曜日にメンバーが集まり、グループスーパービジョンを通して互いの実践を振り返り、学び合う時間としています。

それぞれの経験や視点を持ち寄り、安心して語り合える場の中で、気づきや成長が生まれています。専門性の向上はもちろん、人とのつながりや支え合いの力を感じられる、豊かな学びの場です。

